



秋の果物

第169回例会 1962.10.9 (火) 晴 白夔社会員
長谷川氏絵

例会場 鶴岡市一日市町 ひ さ ご や (707番)
事務所 鶴岡市馬場町十日町口 商工会議所内 (1563番)

○出席報告

本日の出席者 出席数 $\frac{33}{44}$ 名 欠 小池君、五十嵐君、池内君、
金井(勝)君、大野君、菅原君
席 嶺岸君、岡崎君
出席率 75.00% 者 無届 板垣君、吉村君

前回の修正出席数 72.73% 安藤君(東京北R.C.)
池内君(酒田R.C.)
修正出席率 95.45% 3名 メ 三浦君(本荘R.C.)
一 鈴木君(仙台R.C.)
ク 金井(国)君(本荘R.C.)
ア 佐藤(伊)君(本荘R.C.)
ツ 張君(札幌東R.C.)
ブ 大野君(村山R.C.)
小 小花君(仙台R.C.)
佐藤(伊)君(仙台R.C.)
岩網君(仙台R.C.)
佐藤(仁)君(本荘R.C.)

○司 会 三 井 幹 事

○ソ ン グ 我等の生業 リーダー 広瀬君

○ビ ジ タ ー 伊豆倉精治 (楯岡R.C.)

○連絡事項

- 山形県英語研究会田川支部へ英語弁論大会に優勝カップを寄贈したので、礼状が参りました。
- 1日～2日までの年次大会に当クラブより9名参加した。
- 8日本荘クラブのチャーター伝達式に、クラブより佐藤(伊)君、三浦君、佐藤(仁)君、金井(国)の諸氏

が参加した。

- クラーク氏の訪問や年次大会等で、長い間インターンテージエネラルフォーラムの準備委員会を開いていない為、本日協議する事にした。

○地区大会の報告 会 長

1962年第352区
国際ロータリー年次大会出席所感報告

此の度の第352区国際ロータリー年次大会は、仙台南クラブがホストクラブとして行われました。当クラブからの出席者は小花、三浦、岩網、鈴木、三井(賢)の諸君と私、計6名に妻君連中3名を加えて9名でした。我々は受けた所感の一端でも諸君に報告する義務があると考えますので、先づ私から簡結に申し上げます。

物故会員に対する黙禱の中に佐藤貞吾君のお名を聞いたときは感無量でした。

所感を一言に要約すれば愉快且有益であつたということです。R・J会長から代理として派遣されたClaule W. Woodward夫妻は見るからに立派な方でした。彼は偉大な体軀と同様、如何にも重厚で信念に満ちた人物と見受けました。彼女はしとやかで、ふくやかで利巧相ですこぶるの美人でした。記念品を受けとるとき大男の彼は、小柄な彼女の肩をだきかかえ、キッスしてあふれる感謝の意を表現しました。勿論我々があつたことをま

ねるというわけではありませんが、満場をいい知れぬ親愛の情でいっぱいにした、実に印象的であつたということです。参加者は892名とか800名を遙かに越し、京都、大阪、岡山等地区外からの出席者も50名位はあつたようです。

所感の第一は Woodward 氏の二回にわたる堂々たる演説が実にすばらしかつたということです。勿論その意味は私にはわからなかつたのですが、受ける気迫や会場の雰囲気を実によかつた。早速後で日本語を読んで悉々その感銘を深くしたのです。

彼は「国際ロータリー会長代理メッセージ」と「国際ロータリーの現状」と題し二回の講演を行いました。彼は冒頭に私は R・C 会長のメッセージ即ち「内部に火を燃やして私共の目標に向つて一層努力せよ」ということをふえんしながら諸君にお伝えするといわれました。ロータリーには東もなければ西もない、北もなければ南もない、あるものは只々偉大な友情のみ。暗黒の中にも星を探し出すことは出来る。ロータリーとは全く正反對の現実が余りにも多く存在している。どうぞ諸君ロータリーの奉仕の各部門をよく探究し、我々自身の職場に先づ生気を与えよ、奉仕の理想を我が身につけて下さい。唯一緒にいただけで友情が保証されるなら地下鉄が世界一の友情の場だといえよう。ロータリーは断じてそうであつてはならない。ロータリーは57年前ポール・ハリス氏が極めて簡素な然し真実をとなえてから、今や128ヶ国11,000のクラブが地球上をとりまいています。然し30億の世界人口中50万のロータリアンではまだまだ大きな組織とはいえない。我々は将来に希望を持ちましょう。

彼は又は政治の無常をこの目で見ていられると言われました。然し私はここで政治を非難する気持は全然ありません。政治は政治で最善の努力を尽していると思います。然しそれとは又別に、我々が職業人であり、そしてロータリアンである限り、自由人であるという高い誇りのものと政治とは全く別の行き方で我々の幸福と世界の平和を計ろうとするところにロータリーの大きな存在価値があると思つたのです。

第二は この度の大会は決してお祭りさわぎではなかつたが、やはり親睦が第一で従つて研究が必要だと思つたことです。ロータリーの会合はどんな名の会合でもその間に本質的な差はあり得ないと教えられました。

第三は 此の度の大会は東北大学を始め県、市、商工会議所、その他凡ゆる団体の理解と好意のもとに行われたということです。

第四は 部門別協議会では私は職業奉仕委員会に出席しました。出席者は50名位で1時間半熱心の余り隣室の協議を邪魔するのではないかと思つた位でした。結論的に申し上げれば、要するにロータリー精神即ち奉仕の理想特に「四つのテスト」を経営者自身が身につけることだ次に職員全体に及ぼす即ち先づ自分の職場内に徹底させることだ、然しそれは職業奉仕の初歩であつて次に同業者間にひろめ、次第に非会員特に自分の地域社会に推進して行く自信をもつて実行仕様ということでした。

具体的例も沢山あつたが長くなるので今日は省略します。以上をもつて報告と致します。

○幹事報告

○会報到着 湯沢、新津、八戸、松山東、各 R・C

○チャーターナイト御案内

逗子、横須賀、北三浦、三クラブ合同

月日 11月11日 9.30より

場所 記念館 三笠

○仙台南 R・C より重ねての御願い。

毎木曜の例会時間を 8 日より 12~13 に変更

○ガバナーパニー決定

村上正徳 (福島 R・C) 詳略はガバナスレター No. 4 を御覧下さい。

○パナー到着

福岡、岩手、勿来、長井、本荘各 R・C

○本日の献立

さしみ、鯛、焼物、甘鯛、味噌漬、みそ汁、^{無茸}豆腐

ロータリーは何をするか

ロータリーは怒りっぽい人間を不可欠な人に変えるに役立つ。それは彼特有の知識と経験を仕事に持ちよる事を余儀なくさせる。そして、何にもまして、可能ならば独力で遂行し、もしそれがよりよい方法ならば、仲間と協力してやりとげることです。